

令和05年度 第1回 葛飾警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年06月20日 午後03時10分～午後05時10分

開催場所 葛飾警察署 講堂
出席者 協議会委員 10名
署長ほか 5名

内 容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。
また、生活安全課長、交通課長、警備課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 オレオレ詐欺をはじめとする特殊詐欺防止対策の推進結果
 - (1) 特殊詐欺
 - ア 被害発生状況
 - イ 手口の種類
 - ウ 特殊詐欺防止の各種対策
 - (2) SNSで実行犯を募集する手口の犯罪
 - ア 強盗や特殊詐欺に加担する「闇バイト」
 - イ 「闇バイト」対策
- 2 高齢者及び自転車の交通事故防止対策の推進結果
 - (1) 交通人身事故の発生状況
 - (2) 交通安全啓発活動の実施状況
 - (3) 取締管理計画の策定
 - (4) 速度取締指針の見直し
- 3 G7広島サミットに向けた警備諸対策の推進結果
事前訓練の実施状況等
- 4 民間と協働した防災対策
企業からの防災訓練の要望への対応

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 自転車盗難被害防止対策について
 - ア 当署管内の自転車盗難被害発生件数
 - イ 仕掛学を取り入れた自転車盗難被害防止対策
 - (2) 高齢者及び自転車の交通事故防止対策について
 - ア 当署管内の交通事故発生状況
 - イ 児童・生徒への安全教育
 - ・ 小学生の自転車教室
 - ・ 中学生の事故体験
 - ウ 交通安全啓発活動
 - 地区講習会等の取組
 - (3) 災害警備の推進について
 - 大規模災害に向けた取組状況
 - ア 署員への教養及び訓練
 - イ 関係機関との合同訓練
 - ウ 広報啓発活動
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 自転車盗被害防止対策の推進について
 「自転車乗車時のヘルメット着用が努力義務化されたことで、ヘルメットの盗難対策も必要ではないか」との意見に対し、現状の取組等を説明した。
 - (2) 高齢者及び自転車の交通事故防止対策の推進について
 「自転車のルールを理解していない高齢者が目立つので、高齢者を対象とした講習会等も開催した方がよい」との意見があり、開催状況等を説明した。
 - (3) 災害警備の推進について
 「水害が発生した際の高齢者の避難方法等を周知してほしい」との要望に対し、広報啓発の取組等を説明した。

[その他の意見要望等]

葛飾署管内の盗難被害の発生が多い地域を分析すれば、対策が立てやすくなるので、教えてほしい。

その他

令和5年度第2回会議は、令和5年9月開催予定

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第4回 葛飾警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年03月10日 午後03時00分～午後04時20分

開催場所	葛飾警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 9名
------	----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、副署長、会計課長、交通課長、警備課長、地域課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 警務課業務推進状況
情報開示、広聴・苦情、警察証明、感謝事例について説明した。また、令和5年度警察官・警察行政職員採用試験について説明した。
- 2 会計課業務推進状況
当署管内の令和4年中の遺失届出受理件数、主な拾得物及び過去10年間の遺失物等の取扱状況について説明した。
- 3 交通課業務推進状況
(1) 令和4年中の交通人身事故発生状況については、前年と比較して増加となった。また、当署管内で発生した重傷事故について説明した。
(2) 春の全国交通安全運動(令和5年5月11日から20日までの間)の実施について説明した。
(3) 違法駐車に関する「取締り活動ガイドライン」の見直しについて説明した。
- 4 警備課業務推進状況
(1) 令和4年12月から令和5年2月までの各種警備対策について説明した。
(2) G7広島サミット警備に関すること及び署員に対する警護教養訓練の実施について説明した。
- 5 地域課業務推進状況
令和4年中の当署管内の110番通報入電状況や内訳について説明した。
- 6 刑事組織犯罪対策課業務推進状況
当署管内における、令和5年1月末現在の指定重点犯罪の認知と検挙状況について説明した。
- 7 生活安全課業務推進状況
当署管内における犯罪情勢(被害認知件数)と特殊詐欺被害認知状況について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
(1) オレオレ詐欺をはじめとする特殊詐欺被害防止対策の推進について
(2) 高齢者及び自転車の交通事故防止対策の推進について
(3) G7広島サミットに向けた警備諸対策の推進について
以上について説明し、意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
(1) オレオレ詐欺をはじめとする特殊詐欺被害防止対策の推進について
署長からの説明のとおり取り組んでいただきたい。
(2) 高齢者及び自転車の交通事故防止対策の推進について
ア 自転車の交通マナー向上、ヘルメット着用に対する広報啓発活動について特に推進してもらい、取組状況を教えてほしい。
イ 信号機の設置がない箇所、危険な箇所ほど交通量が多いため、人が多い時間帯だけでもよいので警察官を配置してほしい。
(3) G7広島サミットに向けた警備諸対策の推進について
署長からの説明のとおり取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「電動自転車（特に子供を乗せた保護者）の交通マナーが悪いと感じている。取締り強化等の事故防止対策に取り組んでほしい。また、そういった保護者への指導をもっとしてほしい」との要望があった。
- 2 委員から「4月1日から自転車乗車時のヘルメット着用が努力義務化されるが、どのような広報啓発活動を進めていくのか。また、ヘルメット着用を周囲に伝えるためのアドバイスがほしい」との要望があった。
- 3 委員から「お花茶屋駅付近で何らかの取締りをしていたパトカーが、急にサイレンを鳴らして走り出したため、近くにいた保育園児らが、それに驚いて横断歩道を渡れないことがあったので気を付けてもらいたい」との意見があった。
- 4 委員から「強盗事件が多発しているが、葛飾区内でも発生しているのか」との質問があった。
- 5 委員から「民間企業は防災訓練に参加する機会がないので、防災に対する決めごとなどがあれば教示してもらいたい」との要望があった。

その他

令和5年度第1回会議は、令和5年6月開催予定

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第3回 葛飾警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年12月16日 午後03時05分～午後05時00分

開催場所 葛飾警察署 講堂
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 9名

内容

会議に先立ち、会計課長、交通課長、警備課長、地域課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

管内の治安情勢等について、各課からの施策や業務の推進状況について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
葛飾警察署各課の現況について
 - (1) 会計課
 - ア 遺失物取扱状況
 - イ 拾得物として届けられた主な物品
 - ウ 遺失届のオンライン申請について
 - (2) 警務課
 - ア 情報開示請求受理状況
 - イ 広聴受理状況(意見・要望・感謝)
 - ウ 苦情受理状況
 - エ 警察証明受理状況
 - オ 第44回警視庁逮捕術大会優勝について
 - (3) 交通課
 - ア 民間車検場業者によるクラシックカーに係るペーパー車検事件について
 - イ 全国規模のタクシーサイネージ利用による広域交通安全広報の実施について
 - (4) 警備課
 - ア 管内重要防護対象に対する警戒警備について
 - イ 警備実施について
 - (5) 地域課
 - ア 110番通報入電状況(令和4年10月末現在。以下数字は手集計)
17,782件(昨年比プラス1,505件、1日平均58.4件)
 - イ 検挙状況(令和4年10月末現在)
総検挙160件(刑法犯142件・特別法犯18件)
 - ウ 自動車窃盗犯人検挙
 - (6) 刑事組織犯罪対策課
 - ア 指定重点犯罪の発生と検挙状況(令和4年10月末現在)

(ア) 特殊詐欺	発生 29件・検挙 27件
(イ) 強盗	発生 0件・検挙 0件
(ウ) 性犯罪	発生 8件・検挙 6件
(エ) 侵入窃盗	発生 37件・検挙 26件
(オ) 自動車窃盗	発生 5件・検挙 1件
(カ) ひったくり	発生 3件・検挙 0件
(キ) 子供に対する犯罪	発生 10件・検挙 8件
 - イ 同僚男性に対する強制わいせつ致傷事件の発生と被疑者の検挙について
 - ウ ケーブルテレビ運営会社派遣社員による強制わいせつ事件の発生と被疑者の検挙について
 - (7) 生活安全課
 - ア 特殊詐欺(類型別認知・アポ電・未然防止件数)について
 - イ 少年による強制わいせつ未遂事件の発生と被疑者の検挙について
 - ウ 会社経営者らによる薬機法違反事件の発生と被疑者の検挙について
- 2 警察署協議会からの意見要望等
署長からの説明のとおり取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

なし

その他	

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第2回 葛飾警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年10月07日 午後03時20分～午後05時00分

開催場所	葛飾警察署 講堂	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 9名
------	----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、副会長を互選した。また、会計課長、交通課長、警備課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長、地域課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

管内の治安情勢等について
各課からの施策や業務の推進状況について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
葛飾警察署各課の現況について
 - (1) 会計課
 - ア 葛飾署遺失物取扱状況
 - イ 拾得物として届けられた主な物品
 - ウ 「なりすまし事案」の発生について
 - (2) 警務課
 - ア 情報開示請求受理状況
 - イ 広聴受理状況（意見・要望・感謝）
 - ウ 苦情受理状況
 - エ 警察証明受理状況
 - オ 警察証明のオンライン申請について
 - (3) 交通課
 - ア 管内発生交通死亡事故（2件）について
 - イ 水戸街道における路上待機車両対策の実施結果について
 - (4) 警備課
 - ア 災害警備の更なる推進
 - イ 安倍元総理国葬儀警備について
 - (5) 地域課
 - ア 110番通報入電状況（令和4年7月末現在。以下数字は手集計）
11,721件（昨年比プラス383件、1日平均55.3件）
 - イ 検挙状況（8月末現在）
総検挙132件（刑法犯122件・特別法犯10件）
 - (6) 刑事組織犯罪対策課
 - ア 指定重点犯罪の発生と検挙状況（令和4年8月現在）

(ア) 特殊詐欺	発生 15件・検挙 23件
(イ) 強盗	発生 0件・検挙 0件
(ウ) 性犯罪	発生 6件・検挙 5件
(エ) 侵入窃盗	発生 35件・検挙 22件
(オ) 自動車盗	発生 4件・検挙 1件
(カ) ひったくり	発生 1件・検挙 0件
(キ) 子供に対する犯罪	発生 9件・検挙 8件
 - イ 小学生に対するわいせつ事件等の発生・検挙について
 - ウ 実母介護中の殺人事件の発生・検挙について
 - エ 被害額1,750万の特殊詐欺事件の発生・検挙について
 - (7) 生活安全課
 - 少年事件課との共同捜査本部による少年被疑者の検挙
- 2 警察署協議会からの意見要望等
署長からの説明のとおり、取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

なし

その他	

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第1回 葛飾警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年06月10日 午後02時45分～午後04時40分

開催場所 葛飾警察署 講堂
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 8名

内容

会議に先立ち、会計課長、交通課長、警備課長、地域課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

葛飾警察署ホームページの紹介（管内の交通事故発生状況、犯罪認知状況等の閲覧方法について）

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
葛飾警察署各課の現況について
 - (1) 会計課
 - ア 葛飾署遺失物取扱状況
 - イ 拾得物として届けられた主な物品
 - ウ 会計窓口のキャッシュレス化
 - (2) 警務課
 - ア 情報開示請求受理状況
 - イ 広聴受理状況（意見・要望・感謝）
 - ウ 苦情受理状況
 - エ 警察証明受理状況
 - オ 術科訓練の強化推進
 - (3) 交通課
 - ア 令和4年中の交通人身事故発生状況
 - イ 各種事故関与状況
 - ウ 重傷事故の発生態様
 - (4) 警備課
 - ア 今期の警備対策
 - イ 災害警備の推進状況
 - (5) 地域課
 - ア 110番入電状況（令和4年4月末現在。以下数字は手集計）
6,234件（昨年比マイナス329件、1日平均52.0件）
 - イ 検挙状況（4月末現在）
総検挙107件（刑法犯86件・特別法犯21件）
 - ウ 特殊詐欺被疑者の検挙
 - エ 人命救助「火災現場における救助活動」
 - オ 外国人に対する人権に配慮した取扱い（警察署協議会宛てに郵送された要望を受けて）
 - (6) 刑事組織犯罪対策課
 - ア 指定重点犯罪の発生と検挙状況（令和4年4月末現在）

(ア) 特殊詐欺	発生 3件・検挙 10件
(イ) 強盗	発生 0件・検挙 0件
(ウ) 性犯罪	発生 13件・検挙 14件
(エ) 侵入窃盗	発生 13件・検挙 3件
(オ) 自動車窃盗	発生 2件・検挙 1件
(カ) ひったくり	発生 0件・検挙 0件
(キ) 子供に対する犯罪	発生 1件・検挙 2名
 - イ 還付金詐欺事件の発生と被疑者の検挙
 - (7) 生活安全課
 - ア 警視庁防犯アプリ「デジポリス」について
 - イ 痴漢撃退機能、防犯ブザー機能
 - ウ デジポリス活用による検挙事例
 - エ 「メールけいしちょう」機能
 - オ 見守り活動・防犯パトロール機能
- 2 警察署協議会からの意見要望等

- (1) かつみ橋交差点の自転車の交通量が多く、危険を感じるが多々ある。自転車に対する交通対策を強化してほしい。
- (2) 詐欺被害にあった際の対処方法をもっと広報啓発してほしい。

[その他の意見要望等]

- (1) 葛飾署の駐車許可申請の窓口対応について、前から比べると良くなってきているが、まだ高圧的な言動があるので改善してほしい。
- (2) 民法が改正され、18歳、19歳の少年が親の同意を得ずに様々な契約ができるようになったが、詐欺まがいの契約や犯罪に巻き込まれた事案の発生について教えてほしい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第4回 葛飾警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年03月11日 午後03時00分～午後04時35分

開催場所	葛飾警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 8名
------	----------	-----	---------------------

内容

会議に先立ち交通課長、地域課長、警備課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長、会計課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 年末の交通事故防止対策実施結果について
 - (1) 第4四半期の交通事故防止対策
 - ア 10月
 - ・ 横断歩行者等妨害等違反の取締り強化(10月19日～22日)
 - ・ 街頭での交通安全教育、反射材貼付活動の強化(10月19日～22日)
 - ・ 幹線道路における二輪車交通違反取締り強化(10月26日～29日)
 - ・ 二輪車ストップ作戦(10月26日～29日)
 - ・ 管内小学校通学路上交差点の下校時間帯街頭配置(10月1日～31日)
 - イ 11月
 - ・ 横断歩行者等妨害等違反の取締り強化(11月8日～12日)
 - ・ 街頭における交通安全教育、反射材貼付活動の強化(11月8日～12日)
 - ・ 自転車利用者に対する指導警告取締り強化(11月22日～26日)
 - ・ 薄暮帯(16時～17時)主要交差点街頭配置2箇所増強(平日毎日)
 - ・ 夜間帯(17時～19時)主要幹線道路赤色灯点灯走行(平日毎日)
 - ウ 12月
 - ・ TOKYO交通安全キャンペーン(12月1日～7日)
 - ・ 飲酒事故防止対策強化(12月1日～7日)
 - ・ 横断歩行者等妨害等違反の取締り強化(12月14日～17日)
 - ・ 街頭での交通安全教育、反射材貼付活動の強化(12月14日～17日)
 - ・ 機動隊自動二輪車部隊の管内派遣
 - ・ 薄暮帯(16時～17時)主要交差点街頭配置を3箇所増強(平日毎日)
 - ・ 夜間帯(17時～19時)主要幹線道路赤色灯点灯走行(平日毎日)
 - (2) 年末年始特別警戒の実施結果について
 - (1) 実施期間
令和3年12月15日(水)～令和4年1月3日(月)
 - (2) 警戒施設
 - ア 銀行(10箇所)
 - イ 信用金庫(18箇所)
 - ウ 信用組合(9箇所)
 - エ 農協(1箇所)
 - オ 郵便局(20箇所)
 - カ 無人ATM(37箇所)
 - キ コンビニエンスストア(79箇所)
 - (3) 取扱い結果
主な入電内容
 - ・ 騒音等
 - ・ 駐車違反
 - ・ けんか口論
 - ・ 交通物件事故

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
葛飾警察署の各課の現況について
 - (1) 会計課
 - ア 拾得届・遺失届受理件数(令和3年中)
 - イ 主な拾得物件
 - ウ 今期のトビックス
葛飾警察署庁舎大規模改修工事

- (2) 警務課
 - 令和3年中の業務推進結果
 - ア 情報公開請求受理状況
 - イ 広聴事案(意見・要望・感謝)
 - ウ 苦情
 - (3) 交通課
 - 令和3年中の交通人身事故発生状況
 - (ア) 発生件数 ~ 210件(前年比 - 13件)
 - (イ) 死亡者数 ~ 2名(前年比 - 1名)
 - (ウ) 重傷者数 ~ 5名(前年比 - 9名)
 - (エ) 軽傷者数 ~ 226名(前年比 - 16件)
 - イ 本年発生した重傷事故の発生態様
 - ウ 駐車違反取締り活動ガイドラインの見直しについて
追加箇所 ~ 葛飾区奥戸5丁目周辺(本年1月1日から実施)
 - (4) 警備課
 - ア 関係機関と連携した警備訓練の実施
 - イ 災害警備訓練の実施
 - ウ 今期のトピックス
JR新小岩駅、JR平井駅でのテロ対処合同訓練の実施
 - (5) 地域課
 - ア 110番入電件数
令和3年中19,666件(昨年比+3,240件・1日平均53.9件)
 - イ 令和3年中検挙活動状況
総検挙229件(刑法犯183件・特別法犯46件)
 - ウ 殺人未遂事件被疑者の検挙
 - (6) 刑事組織犯罪対策課
 - ア 令和3年中 指定重点犯罪の発生と検挙状況について
 - (ア) 特殊詐欺 発生48件 検挙73件
 - (イ) 強盗 発生4件 検挙4件
 - (ウ) 性犯罪 発生13件 検挙14件
 - (エ) 侵入窃盗 発生18件 検挙67件
 - (オ) 自動車窃盗 発生7件 検挙1件
 - (カ) ひったくり 発生1件 検挙3件
 - (キ) 子供に対する犯罪 発生5件 検挙5件
 - イ 未成年者誘拐事件の発生と被疑者の検挙
 - (7) 生活安全課
 - ア 令和3年中 特殊詐欺発生状況等
発生件数48件 被害総額 約8,430万円
 - イ 手口別件数
 - (ア) オレオレ詐欺 11件(前年比 - 2件)
 - (イ) 預貯金詐欺 21件(前年比 + 10件)
 - (ウ) 架空請求詐欺 4件(前年比 + 4件)
 - (エ) 還付金詐欺 9件(前年比 + 5件)
 - (オ) 詐欺盗 8件(前年比 - 5件)
 - イ 特殊詐欺被害防止月間の実施(実施期間令和4年3月1日~同月31日)
 - (ア) 車両広報活動の実施
 - (イ) FM放送を活用した広報活動
 - (ウ) 自動通話録音機の設置、普及活動
 - (エ) 管内一斉ポスティング活動
 - (オ) コロナ禍の情勢に配慮した広報啓発活動の推進
- 以上について説明した上で、今後の取組について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
- (1) 葛飾警察署管内で発生した交通事故や事件を署の総括としてホームページに掲載しているのか。
 - (2) 災害対策の装備品や訓練を見せてほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第3回 葛飾警察署協議会 議事概要

開催日時 令和03年12月17日 午後03時00分～午後04時15分

開催場所 葛飾警察署 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 6名

内 容

会議に先立ち警務課長、交通課長、地域課長、警備課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

災害対策の実施結果について

- 1 震災警備総合訓練（11月21日）
東京湾北部を震源とする最大震度7（マグニチュード7.3）の大地震が発生により、都内に甚大な被害が発生したことを想定し、以下の訓練等を実施した。
 - ・ 環状七号線を境として都心方向からの車両を規制する交通対策
 - ・ 行方不明者、身元不明者等の届出受理や手配
 - ・ 初期消火訓練
- 2 水害対策合同連絡会議（12月3日）
葛飾、墨田、江戸川及び江東各区と、各区内警察署が参加し、各機関が連携して対策を実施するための情報共有を図った。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 年末の交通事故防止対策について
 - ア 本年11月末までの葛飾署管内の交通人身事故発生状況
 - ・ 発生件数193件（前年同期比 - 8件）
 - ・ 死亡者1名（前年同期比 - 2名）
 - ・ 重傷者5名（前年同期比 - 8名）
 - ・ 軽傷者207名（前年同期比 - 10名）
 で、前年同期比で若干減少している。年末にかけて、交通事故は増加傾向にあるので、対策を強化する必要がある。
 - イ 第4四半期の交通事故防止対策（各月の重点強化活動）
 - (10月)
 - ・ 横断歩行者等妨害違反取締り（11月も継続強化）
 - ・ 交通安全教育（11月も継続強化）
 - ・ 街頭での反射材配布活動（11月も継続強化）
 - ・ 幹線道路における二輪車交通違反取締り
 - ・ 薄暮時間帯の主要交差点における街頭配置増強
 - (11月)
 - ・ 自転車利用者の交通違反に対する指導取締り
 - ・ 薄暮時間帯の街頭配置増強
 - (12月)
 - ・ 「TOKYO交通キャンペーン」（1日から7日までの間）
二輪車ストップ、トラックストップ作戦による交通安全への呼び掛け、管内一斉検問、速度違反取締、新小岩駅前での飲酒事故防止キャンペーン、機動隊員による二輪車を使用した管内警ら、交通街頭配置を実施した。
 - ・ 現在実施中の交通事故防止対策（8日から28日までの間）
薄暮時間帯の主要交差点配置を3箇所増強しているほか、警察車両による主要幹線道路等での赤色点灯走行、交通違反取締りの強化を行っている。
 - ウ 「取締り活動ガイドライン」の見直し
管内の駐車違反の実態等を勘案し、住民の意見、要望等を踏まえた「取締り活動ガイドライン」を策定し、年1回以上の見直しを行っている。
今回、「南奥戸公園周辺」での取締り要望等により、令和4年1月1日から「葛飾区奥戸5丁目」を重点場所に追加することとした。
 - (2) 年末年始特別警戒の実施について
 - ア 実施期間
12月15日から令和4年1月3日までの20日間
 - イ 実施内容
署長を中心に拳署一体となって犯罪の未然防止や検挙対策、盛り場における環

境浄化対策、悪質交通違反の取締り等を実施中

ウ 各町会の実施していただいている年末のパトロールに、可能な範囲で地域課の警察官が帯同

エ 各警戒員が管内金融機関、無人ATM、コンビニエンスストア、パチンコ店景品交換所等に対する警戒を強化して各種犯罪の防圧検挙に当たっているほか、パトカー、車両による機動力を生かした広範囲な警戒活動を実施中

2 警察署協議会からの意見要望等

- (1) 年末の交通事故防止対策について、横断歩道で歩行者が犠牲となる交通事故が増えている。特に信号機のない交差点での違反が目立つので取締りをお願いしたい。
- (2) 年末年始特別警戒について、立石地区でスプレー等で落書きをされている空き家が多くみられ、子供達が怖がっていることから、パトロール強化をお願いしたい。

[その他の意見要望等]

委員から「警視庁の防犯アプリ『デジポリス』は、若い人が使いやすいアプリなので、啓蒙のため会社にポスターを掲示させてほしい。」との要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第2回 葛飾警察署協議会 議事概要

開催日時 令和03年11月05日 午後03時00分～午後04時25分

開催場所 葛飾警察署 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 7名

内容

会議に先立ち警務課長、交通課長、警備課長、地域課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 聖火リレー警備等オリンピック・パラリンピック警備諸対策結果について
聖火リレーについては中止となりましたが、当署管内の奥戸スポーツセンターでブラインドサッカー選手の合宿が行われたため警備を実施しました。また警備期間中、当署から特別機動隊と方面機動隊に警備要員を派遣し本部と合同で競技会会場や選手宿舎に対する警備を行ったほか東京駅や新橋駅等での警備に従事しました。
- 2 前回会議において出された警察署協議会からの意見要望の取組結果について
 - (1) 前回の会議で生活安全課の女性警察官が作成した特殊詐欺被害の防犯チラシを委員の皆様に見ていただいたところ、子供が目をひくような絵を取り入れると家族で話し合うきっかけにもなるのではという意見をいただきました。そこで新たに10月のハロウィンに向けて子供が興味を示すような特殊詐欺被害予防を呼び掛けるチラシを作成し、管内14の幼稚園に2400枚を配布しました。
 - (2) 10月末現在で当署管内の特殊詐欺被害は、39件発生し昨年比プラス9件です。8月にオリンピックが始まってから還付金詐欺被害が増加したため発生防止のため緊急対策を行ったところ若干減少しましたが依然厳しい状況にあります。当署では自治体、地域住民の皆さんの協力を得て「ストップATMでの携帯電話」を推進しています。ATMで携帯電話を使用している方を見かけたら積極的な110番通報をお願いします。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 災害対策について
 - ア 10月7日に千葉県北西部を震源地とする最大震度5強の地震が発生しました。葛飾区内は震度4で水道管破裂等の被害が数件発生したほか、総武線が発生から2時間半後、京成線が4時間後に運転を再開する等ダイヤが乱れましたが帰宅時間帯ではなかったため大きな混乱はありませんでした。しかし翌朝になり電車のダイヤが乱れたため新小岩駅で約800名の方が駅に入らず外に滞留する事態となり、当署では駅職員と協力しながら混乱防止の対策にあたりました。
 - イ 政府の地震調査委員会は、南海トラフ巨大地震の発生確率を2043年まで70パーセントと発表しています。当署管内は住宅密集地域が多数存在しているため、葛飾区が中心となり耐震強化、不燃化に取り組んでいますが、当署も区、消防等との連携を強化し防災に積極的に取り組んでいます。
 - ウ 風水害については、令和元年10月に発生した台風19号が各地で甚大な被害をもたらしましたが、当署管内でも観測史上初めて荒川の水位が13メートルの高さに達し広域避難勧告が出され約1万3千人の住民が避難所に避難しました。葛飾区は川にはさまれた地形であるため管内の82パーセントが0メートル地域で、5メートル以上の避難場所がほとんどないため、水害対策には特に危機感を持って取り組んでいます。当署では区役所や自治会等と連携し、各種合同訓練を実施している他、街頭キャンペーン等を活用した広報啓発活動を行い、防災意識の向上を図っています。
 - エ 当署では水害発生時の対策として、警備体制の早期確立（最大人員での対応、広報活動・避難誘導（パトカー等での避難情報等の伝達、主要交差点での交通整理と避難誘導の実施、要配慮者利用施設への警察官の派遣と避難誘導）、救出救助活動（二次被害を回避しつつ、救助チームを投入、状況に応じて機動隊や災害派遣部隊を要請）、遺体の収容と検視（検視班を遺体収容場所へ派遣、行方不明者捜索班による安否確認）、犯罪の抑止と取締り（略奪等を防ぐ犯罪防止対策班を投入、災害に便乗した各種犯罪の取締強化））の対策を行います。
 - (2) 指定重点犯罪の発生と検挙状況について
 - ア 指定重点犯罪とは「安全・安心な街」の実現を図る上で重点的に抑止すべき対象となる犯罪のことで、犯罪情勢に応じて1年ごとに検討して対象となる犯罪を

指定しています。本年の指定重点犯罪は強盗、強制性交等、強制わいせつ、特殊詐欺、侵入窃盗、ひったくり、自動車盗、子どもに対する犯罪です。
 イ 10月13日現在、当署管内の指定重点犯罪の発生と検挙状況を罪種別に説明しますと

強盗	発生 3 件	検挙 3 件
強制性交等	発生 2 件	検挙 2 件
強制わいせつ	発生 10 件	検挙 12 件
特殊詐欺	発生 35 件	検挙 49 件
侵入窃盗	発生 11 件	検挙 56 件
ひったくり	発生 1 件	検挙 0 件
自動車盗	発生 2 件	検挙 1 件
子どもに対する犯罪	発生 4 件	検挙 4 件

となっています。発生件数と検挙件数が異なるのは昨年発生した事件を本年検挙したためです。近年の捜査では犯人の検挙には防犯カメラの解析による追跡捜査が要となっており、例えば電車内で発生した強制わいせつ事件では防犯カメラのリレー方式で、犯人の自宅までの映像を入手して犯人を検挙しています。防犯カメラは犯罪発生の予防に効果があるだけでなく犯人の早期検挙と事件の早期解決につながることから、当署では商店街や町会等に機会あることに設置をお願いしています。

2 警察署協議会からの意見要望等

- (1) 署長から災害対策についての説明を受けた上で次の点をお願いしたい。
 東日本大震災の時は帰宅難民や車の大渋滞が発生したが、災害が発生した際、どのように住民を避難誘導するのか、行政と連絡を密にして検討しておいてほしい。また水害被害についても、行政とタイアップして企業、学校、町会等への避難訓練の実施や教養を行ってほしい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「特殊詐欺被害防止対策として高齢者施設への訪問等、銀行に自分で行けない方に対する防犯教養を行ってほしい。」との要望があった。
- 2 委員から「先日電車内で刃物を使用した殺人事件が発生したが、模倣犯がでないよう報道機関とよく連携して対策を講じてほしい。」との要望があった。

その他